

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和4年2月28日

事業所名 アイプレイス

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7	0	クールダウンできるスペースを確保しています。	学習スペース、活動スペース等十分な広さが確保されています。
	2	職員の配置数は適切である	6	0		基準以上の職員配置を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	7	0	玄関の段差はスロープを活用しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	日々のミーティングや会議の中で行っています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0		保護者意見を真摯に受け止め、業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	0	HPで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3		第三者評価は現在行っておりません。今後、必要に応じて検討します。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	0	外部研修や内部研修を適宜行っています。感染対策、虐待防止研修など毎年行っています。	
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	アセスメントを行い、職員で共有した上でサービス計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	全事業所で共通の様式を使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	0	活動ごとに計画リーダーを決め、中心になってもらい全職員で立案を行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	0	活動終了後行事録を作成し、固定化しないよう工夫しています。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	6	0	平日は、日常の流れの中で積み重ねる支援を主に、長期休暇は時間を十分に用いて行うような集団行動や体験型の支援を行っています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6	0	児童一人ひとりの成長を鑑み、無理なく行えるよう、工夫しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	0	全職員が情報共有できるようホワイトボード等を活用し、確認を行っています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6	0	全職員が情報共有できるようホワイトボード等を活用し、確認を行っています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6	0	職員間で児童の様子を共有しながら漏れのないよう記録を作成しています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	0	定期的にモニタリングを行い、サービスの見直しを行っています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	0	自立支援と日常生活の充実のための活動、創作活動、余暇の提供を組み合わせ合わせて支援を行っています。	

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	学校の行事予定や各児童における情報等、連携を図っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	1		現在対象児童はいらっしゃいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3	1	相談支援機関を介して情報を共有しています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	1		支援内容の提供を実施していきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	1		必要に応じて今後の実施を検討します。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	3		今後、機会を作り行っていきたくと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	0	自立支援協議会では情報の共有、ネットワークの構築等を行っています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	4	0	連絡帳・送迎時に日頃の様子をお伝えしています。また、必要に応じて対面やお電話にてお話しさせていただき、共通理解ができるよう心掛けています。	
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	2		必要に応じてペアレントトレーニング等の支援が行えるよう、内部研修を通じ共有していきたいと思っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	見学の際の面談、契約時に説明しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	いつでも応じられるよう体制を整えています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	2		父母の会はなく、家族参加のイベントも開催できていません。状況を鑑み、今後開催したいと思っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	お話を傾聴し、丁寧かつ迅速に対応できるよう心掛けています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	3	2	年に一度会報を配付しています。行事、活動内容に関しては、連絡帳を通じ、お知らせしています。	年明けよりInstagramを開設しました。子ども達の笑顔や活動の様子等お伝えしていきたいと思っています。
	35	個人情報に十分注意している	6	0	個人情報は鍵付きの書庫にて保管を行っています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	個々に応じてスムーズな情報伝達が行えるよう配慮を行っています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2	2		今後、地域の方々と一緒に楽しめる行事を行っていきたくと思っています。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	1		保護者の方にも見えやすい位置に掲示し、周知していきたいと思います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6	0	避難・消火訓練を定期的に行っています。今年度は避難梯子体験も行いました。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	0	虐待防止委員会を立ち上げ、虐待防止研修に参加した職員を中心に全職員に向けた研修を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	0	車いす使用等で必要な方には事前に支援計画にて保護者の方の同意をいただいています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1		現在対象児童はいらっしゃいません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	0	ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で共有・改善に取り組んでいます。	